

番組の特徴的場面



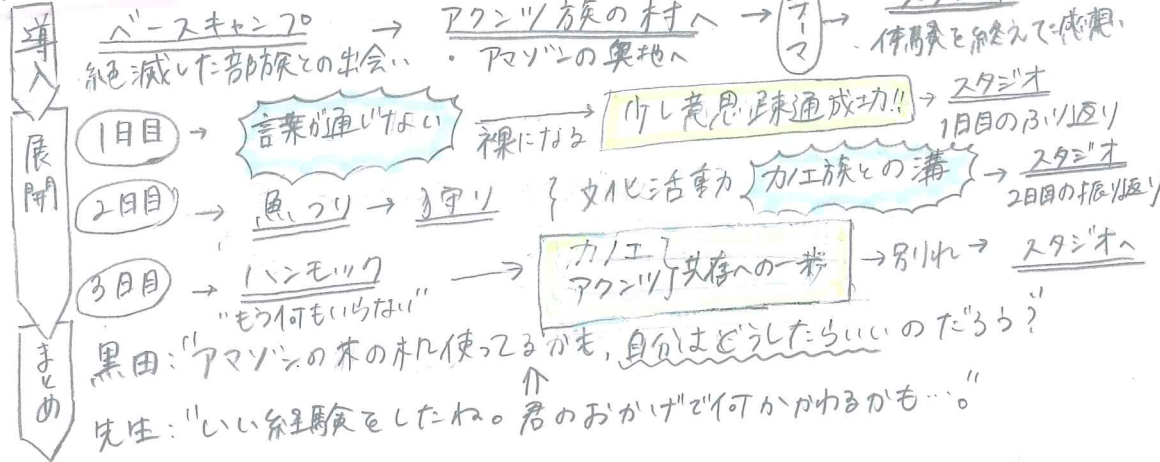
テーマ: アマゾン絶滅寸前のアクンツ族に黒田ゆきかが出会った

試練: 黒田 → 言語の通じない、少数民族との交流  
番組全体 → 消えるアマゾンによる弊害を伝える、部族同士の交流の難しさ

試練の克服: 黒田 → 交流を通じることが通じ合う+アマゾンの事と深く考えられるようになる

司会者の役割: 最後のまとめでいい事と言う、見守る。

番組展開



言葉が通じない... 言葉が通じない... 言葉が通じない... 言葉が通じない...

学か目標

生きる力を養う

学習課題

働くことがどういうことか学ぶ

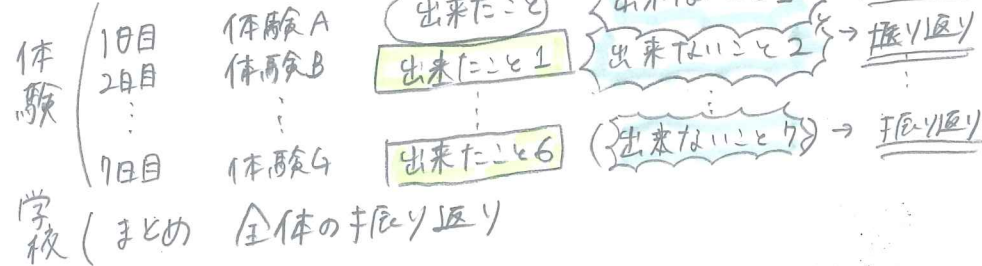
課題の解決

体験の中で楽しい、つらいを体験することで、働くことを学ぶ

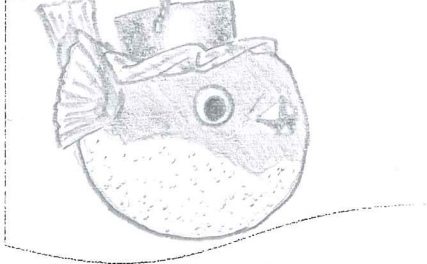
教師の役割

外から見守り、最後のまとめで手助けをする

学習過程

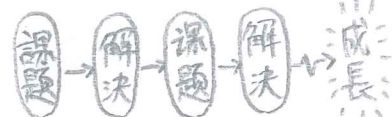


授業のヤマ場



テーマ  
参加者の試練  
試練の克服  
番組展開  
司会者の役割

学力・目標  
学習課題  
課題の解決  
学習過程  
教師の役割



番組の特徴的場面



テーマ: どうしたら地震について町づくりができるのか。

試練: 千住仲町 → 時間通りに集まらない、持ち物がわからない、若手が来ない

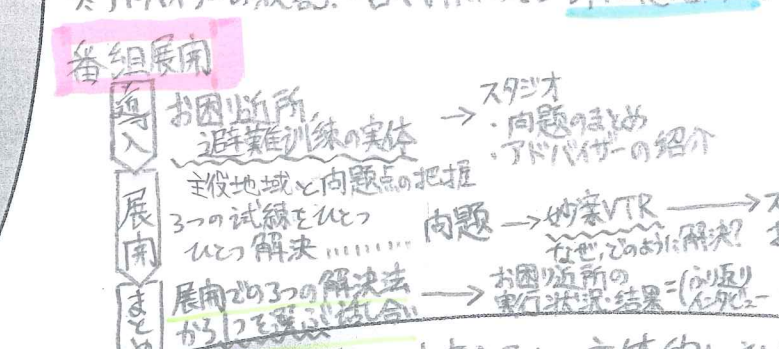
番組 → 何を持っていくか、誰が目撃するか、火事の危険

試練の克服: それぞれの問題について、妙案VTR、(問題)にたいして(対応)している地域のVTRを見て学ぶ。

司会者の役割: 成功ポイントなどに問題点を誇張はがらぬ、おもしろくまとめる。

※アドバイザーの役割: 各VTRに対し、評価意見を述べ、また、最後今後の展望について語る。

番組展開



社会をどう変えるか、主体的に社会を改善させる。考え方、解決策が提示され、その中から選択する。

学か目標

複数の資料を読みとり、自分の考えについて根拠を明確にして説明できる。

学習課題

大久保と西郷の考えから明治政府の目指した国家を考える

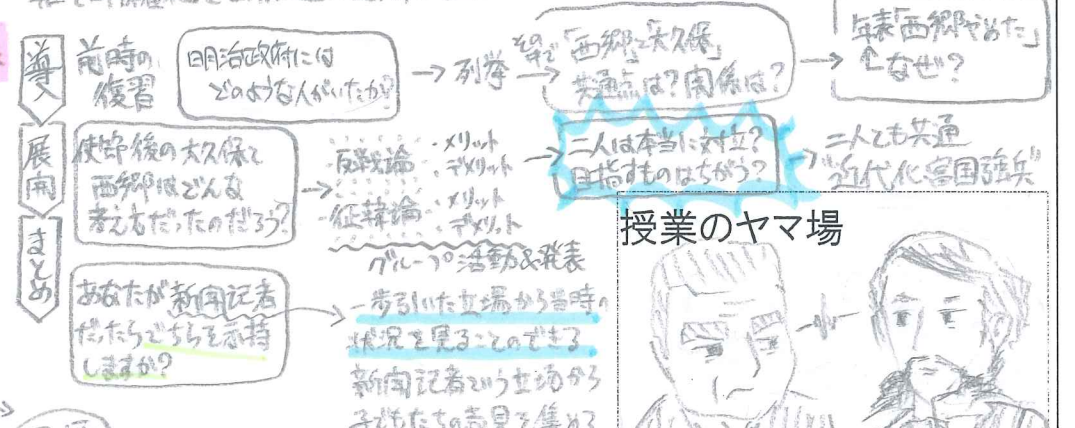
課題の解決

資料で大久保と西郷の肉儀や境遇の違いを確認し、その後、二人になりきり、二人の考え方の理解を深める。

教師の役割

出た意見に対し要約、感想、またゆきり終向により深く考えさせる。さらに、二人の対立軸を明確化させ、相違の理解を促す。

学習過程



授業のヤマ場

